

## 1 請願審議概況

---

今国会に紹介提出された請願は、647件（68種類）であり、このうち件数の多かったものは、「現行の健康保険証を残すことを求めることに関する請願」68件、「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対することに関する請願」36件、「子供のための予算を大幅に増やし、保育・学童保育の基準・施策の抜本的改善を求めることに関する請願」27件、「平和、命、暮らしを壊す大軍拡に反対することに関する請願」及び「平和、命、暮らしを壊す大軍拡による大增税に反対することに関する請願」各24件などであった。

各委員会及び憲法審査会の付託件数は、内閣61件、法務31件、外交防衛38件、財政金融136件、文教科学72件、厚生労働121件、農林水産1件、経済産業1件、国土交通16件、環境12件、災害対策2件、倫理選挙2件、地方デジ131件、憲法23件であった。

請願者の総数は76万7,299人に上っている。

請願書の紹介提出期限は、11月28日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の7日前の12月6日までと決定された。

12月13日、各委員会及び憲法審査会において請願の審査が行われ、厚生労働委員会において2件（2種類）の請願が採択すべきものと決定された。次いで、同日の本会議において「現下の雇用失業情勢を踏まえた労働行政体制の整備に関する請願」外1件が採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は0.3%であり、種類別による採択率（採択数／付託数）は2.9%であった。